

第35回 広響ホットコンサート

# このまち思い シンフォニー

このまちに贈る  
エールの旋律

～希望あふれる新しき未来へ～



指揮●山下 一史 (c)ai ueda



ピアノ●田村 響 (c)武藤章




管弦楽●広島交響楽団

2021年 9月20日 月祝  
15:00開演 (14:00開場)  
広島文化学園HBGホール  
(広島市中区加古町3-3)

**全席指定** ◎ご入場には招待券が必要です。  
※一部関係者席を除く (就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください)

リスト：交響詩「レ・プレリュード」 S.97  
ピアノ協奏曲第1番 変ホ長調 S.124  
ドヴォルザーク：交響曲第9番 ホ短調 Op.95「新世界より」

主催  広島ガスグループ

## このまち思いシンフォニー

第35回広響ホットコンサート『このまち思いシンフォニー』のテーマは、「希望あふれる新しき未来へ」。このまちの皆さまに音楽でエールを送りたい!という思いを込めて開催します。指揮は、世界の巨匠カラヤンが育てた最後の愛弟子、山下一史(広島市出身)。ソリストは、弱冠20歳で「ロン・ティボー国際コンクール」第1位に輝いた気鋭のピアニスト、田村 響。広島交響楽団の演奏でお届けするのは、ドヴォルザークの交響曲第9番「新世界より」など、前向きになれる名曲ばかり。コロナ禍から力強く立ち上がるこのまちの新たな未来への希望を込めて、お届けします。

## 指揮

山下一史

やました がずふみ

Yamashita Kazufumi

1961年広島県広島市出身。1984年桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、1986年デンマークで開かれたニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。1985年12月からカラヤンの亡くなるまで彼のアシスタントを務め、以後、デンマーク放送交響楽団などを指揮し、着実にヨーロッパでの実績を重ね、1993年から1998年までヘルシンボリ交響楽団(スウェーデン)の首席客演指揮者を務めた。日本国内では1988年NHK交響楽団の指揮でデビューし、以後、国内の主要オーケストラに定期的に出演し、好評を得ている。これまでに、オーケストラ・アンサンブル金沢のプリンシパル・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団の常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者、仙台フィルハーモニー管弦楽団正指揮者を歴任。現在、オペラ、オーケストラの両面において着実な成果を積み上げている指揮者として、ますます注目を浴びている。2016年4月より千葉交響楽団(旧ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉)音楽監督に就任。「おらがまちのオーケストラ」をスローガンに、定期公演のみならず、音楽教室にも積極的に出演、千葉県民一人一人に愛されるオーケストラをめざし、オーケストラの一層の発展に努めている。東京藝術大学音楽学部指揮科教授。

● Conductor

## ピアノ

田村 響

たむら ひびき

Tamamura Hibiki

1986年愛知県安城市生まれ。3歳よりピアノを始める。18歳でザルツブルク・モーツァルト音楽大学に留学。2015年大阪音楽大学大学院修了。深谷直仁、清水皇樹、クラウド・ソアレス、クリストフ・リースケの各氏に師事。2007年10月ロン・ティボー国際コンクールにおいて弱冠20歳で第1位に輝き、一躍世界に注目されるに至った。これまでに3枚のCDをリリース。2009年2月ビシュコフ指揮ケルン放送交響楽団の定期演奏会デビューと日本ツアーを行った他、これまでに、N響、読響、都響、新日本フィル、日本フィル、名古屋フィル、京響、大阪フィル、日本センチュリー響、東京シティ・フィル、神奈川フィル、仙台フィル、群響などと共演。日本各地でリサイタルを行う。室内楽活動にも力を入れており、アントニオ・メネセス、宮田大、三浦文彰の各氏等と共演を重ねるほか、同世代のアーティストとも多数共演する。2019年3月にはマニエール・ルグリがプロデュースするバレエ作品にも出演し、自身初となるダンス・ステージとのコラボレーションを果たした。受賞歴としては、2003年アリオ賞、第14回大幸財団丹羽奨励生、(財)江副育英会奨励生、2006年第16回出光音楽賞、2008年文化庁長官表彰・国際芸術部門、2009年第10回ホテルオークラ音楽賞、2015年第70回文化庁芸術祭音楽部門新人賞、2017年度京都市芸術新人賞などがある。

● Piano

## 管弦楽

広島交響楽団

Symphony Orchestra

国際平和文化都市「広島」を拠点に「Music for Peace～音楽で平和を～」を旗印として活動するプロオーケストラ。2017年より下野竜也が音楽総監督を務め、その意欲的な音楽づくりが注目を集めている。クリスティアン・アルミンクが首席客演指揮者、秋山和慶が終身名誉指揮者を務めるほか、ウィーン・フィル、コンサートマスターのフォルクハルト・シュトイデをミュージック・パートナーに、細川俊夫をコンポーザー・イン・レジデンスに、マルタ・アルゲリッチを平和音楽大使に迎えている。1963年「広島市民交響楽団」として設立、1970年に「広島交響楽団」へ改称。学校での音楽鑑賞教室や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域に根差した楽団として「広響」の愛称で親しまれる。

● Orchestra

## 新型コロナウイルス感染防止対策について皆様へのご協力をお願い

コンサート会場にご来場いただくお客さまにおかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の内容についてのご協力をお願い申し上げます。

- ・マスクを着用の上ご来場ください。着用がない場合はご入場をお断りする場合がございますのでご了承ください。また、会場内では常時マスクの着用をお願いします。
- ・公演当日はご自宅で検温の上37.5度以上の熱がある場合や体調がすぐれない方はご来場をお控えください。
- ・ご入場に通常より時間がかかる場合がございますので、余裕をもってご来場ください。
- ・消毒液を設置しておりますので、ご入場時には必ず手指消毒をお願いします。
- ・チケットの半券はご自身でお切りいただき、所定の場所にお入れください。また、プログラムはご自身でお取りください。
- ・座席は全席指定席です。お席は間隔を空けてご用意させていただきますので、指定のお席でご鑑賞いただき、ご同伴の方とも間隔を空けてご着席ください。
- ・開演前や休憩中も含め、客席やホワイエ・ロビー等でのご歓談はお控えください。
- ・客席からのブラボー等の掛け声は禁止とさせていただきます。
- ・出演者への贈り物などはご遠慮ください。受付等でのお預かりもいたしません。
- ・ご来場される皆さまの個人情報、新型コロナウイルス感染症拡大防止にあたり、保健所等の公的機関から要請があった場合に提出させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ・開催に際しては、ホール関係者と連携の上安全対策を講じて参りますが、お客さまにも感染防止のためのご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ ● 広島ガス株式会社 環境・社会貢献部 TEL082-252-3154 [受付時間/9:00~17:00(土日祝除く)]

新型コロナウイルス感染症の影響や天候など、やむを得ない事情により、出演者や曲目等の変更、またはコンサートを中止させていただく場合がございます。イベントの詳細や最新情報は広島ガスのホームページをご覧ください

広島ガス

検索

https://www.hiroshima-gas.co.jp/event/hirokyo2021

